

1

新寝屋川八景を訪ねる散策コース

大楠コース

〈現代建築と自然の融合〉

萱島駅のくすのきをめぐりながら

裏面地図★印の場所には、写真のようなルートサイン(説明や地図板のついた石碑)があります。八景を巡って、様々な表情の鉢かづき姫を、探してみてください。

★スタート★



★ゴール★



1 八坂神社 やさかじんじゃ

八坂神社の創建を伝える資料は確認されていませんが、明治時代以前、牛頭(ごず)天王社や祇園社などと呼ばれていました。境内には市の保存樹であるクスノキが15本あります。最も大きなもので高さ15m・幹回りは4.83mを測り、樹齢約650年と推定されています。



2 千種庄右衛門の碑 ちぐさしょうえものひ

国松地区の悪水は寝屋川と南前川の合流地点付近で寝屋川へ流れていましたが、川床が土砂で高くなるにつれ、悪水の排水が悪くなり、雨が続きと逆流して領内が冠水するという状態でした。そのため、千種庄右衛門という代官が人々の苦しみをみかね、川床をくぐる伏越樋(ふせこしひ)をつくり、悪水路に悪水を落とし、人々を救ったという伝承が残されています。



3 せせらぎ親水公園 せせらぎしんすいこうえん

寝屋川市駅西口前の大利橋〜外島新橋間の約220mのエリアに広がる親水公園です。平成17年に水辺の再生を図ることを目的に整備されました。



4 長栄寺 ちょうえいじ

この付近から奈良時代以前の古瓦が採集されており、古代寺院があったとされています。周辺の地名から「高柳廃寺」と呼ばれています。また、境内に隣接して聖徳太子の弟とされる茨田親王(まつたしんのう)の塚と伝えられている所があります。昭和14年にその近くから火葬した骨を入れる蔵骨器が発見され、市指定文化財になっています。



蔵骨器

5 高柳大將軍 たかやなぎだいしょうぐん

「大將軍」とは大安や仏滅などともに暦の吉凶をつかさどる八將軍のひとつです。八將軍とは陰陽道の神で、方位の吉凶をつかさどる八神の総称です。大將軍はその中でも代表的な神で、古来より最も恐れられていました。この大將軍をこの地に祀ってからは、高柳村に平安が続いているということが伝えられています。



6 高柳天満宮 たかやなぎてんまんぐう

高柳天満宮の創建を伝える資料は確認されていませんが、元は別の場所に鎮座していたものを、江戸時代の初め頃、今の地に移したとされています。祭神は菅原道真公です。隣接して高柳つばき公園があります。



7 若宮神社 (しょうごん)

「しょうごん」とは対馬江地区特有の行事で、数え歳で3歳の子どもの対象に、毎年1月6日に行われていました。「とうや」でお祝いを受けた後、若宮神社の前に座をもうけ、地区の年長の子ども達を招いて、仲間入りのお礼におもてなしをします。仲間入り儀式の後、「とうや」に親たちが集まって子どもの行く末を祈って御神酒をいただいて行事が終了します。



8 正立寺 しょうりゅうじ

市指定文化財である梵鐘は、高さ125cm・口径68cmで、刻まれている銘文によると宝永4年(1707)に铸造されたことがわかります。全体的に装飾性に富み、楽器を奏する飛天の像は見事なものです。梵鐘を懸けている鐘楼は再建されたものです。境内に植えられた松の枝振りも見事です。



梵鐘

9 黒原の野神さん くろはらののがみさん

「野(農)神」とは五穀豊穡を祈ったものですが、この地の野神は、元々村に悪霊や悪病が入るのを防ぐ神でした。先人は、村から旅に出るときと帰ってきたときに拝礼したといいます。この祠はかつて黒原の東北隅の村境にありましたが、この地に移されました。



10 神田天満宮 かみだてんまんぐう

神田天満宮の大楠は「千年くす」と呼ばれ、市内随一の古木です。樹齢は1000年前後と推定され、昭和47年3月に府指定天然記念物になりました。これまでの数回に渡る蘇生治療により樹高は低くなりましたが、幹回りの太さから風格が感じられます。



11 友呂岐緑地 ともろぎりよくち

新寝屋川八景

桜木町〜下神田町までの市内を南北に縦断する全長3.5kmの緑地帯です。昭和49年に併行して流れていた「友呂岐悪水路」と「二十箇用水路」の統合により生じた空地を活用して、桜などを始め四季折々を楽しむ植栽や児童公園などを整備して、市民の憩いの場として生まれ変わりました。寝屋川市駅前の「せせらぎ親水公園」を含めて友呂岐緑地として新寝屋川八景に選ばれています。



12 神田中央公園 かみだちゅうおうこうえん

萱島ポンプ場に隣接する公園です。ここには遊具やトイレの他、神田地区を洪水から守るための囲い堤防と明治43年(1910)に完成した耕地整理についての説明板を設置しています。



13 萱島神社 かやしまじんじゃ

新寝屋川八景

萱島神社のクスノキは京阪電車の萱島駅の高架化に伴い駅構内に取り込まれ、プラットホームを貫く形で保存されています。高さ約20m・幹回りは約7mを測り、樹齢約700年と推定されています。近代的な建築物と「古木」とが融合したデザインはとてもユニークで、大阪府の「大阪みどりの百選」に選ばれています。また、市民により新寝屋川八景にも選ばれています。



道順や各所の詳細については寝屋川市のホームページをご覧ください。(右側のQRコードからアクセスできます)

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



※掲載内容は、2024年12月時点のものです。

萱島駅のくすのき



